

コラム column

地元静岡にて2年ぶりに「みんなの集い」開催!



6月11日、かみかわ陽子後援会主催の「かみかわ陽子とみんなの集い」が開催されました。日頃からご支援いただいている、多くの皆さんにお越しいただきました。第1部は、私からの国政報告と「上川陽子のShake&Talk」(YouTube衆議院議員 かみかわ陽子 チャンネル ※でご登場頂いた増田和三さん(夢の宇宙「このとりの」プロジェクトリーダー、静岡理工科大学教授)とのトークセッション。第2部は、城内一輪車クラブの若い皆さんによる華麗でダイナ

ミックなパフォーマンス、そしてシャンソン歌手佐藤美奈子さんによる懐かしい歌の数々をご披露いただきました。

コロナ禍でなかなか大きな会を開催することができない中、久しぶりの開催に、同窓会のような懐かしい雰囲気、お一人おひとりとお会いでき、うれしいひとときに大きな力をいただきました。青山吉和実行委員長を中心に、実行委員会のメンバーの皆さんに心から感謝申し上げます。



※右QRコードからご覧頂けます。



衆議院議員かみかわ陽子の国会アクティブ通信 2022年バックナンバー

これまで発行した全号が、「かみかわ陽子 オフィシャルサイト」の「活動報告(国政活動)」、または下記QRコードにてご覧いただけます!

令和4年(2022)

QRコード

「かみかわ陽子」の国会アクティブ通信 No.10 新春号

「水循環基本法」の理念をきっかけ、持続可能な「ひと・地球」を次世代につなぐ。

「かみかわ陽子」の国会アクティブ通信 No.11 2月

「水循環基本法」の理念をきっかけ、持続可能な「ひと・地球」を次世代につなぐ。

「かみかわ陽子」の国会アクティブ通信 No.12 3月

「水循環基本法」の理念をきっかけ、持続可能な「ひと・地球」を次世代につなぐ。

「かみかわ陽子」の国会アクティブ通信 No.13 4月

「水循環基本法」の理念をきっかけ、持続可能な「ひと・地球」を次世代につなぐ。

「かみかわ陽子」の国会アクティブ通信 No.14 5月

「水循環基本法」の理念をきっかけ、持続可能な「ひと・地球」を次世代につなぐ。

「かみかわ陽子」の国会アクティブ通信 No.15 6月

「水循環基本法」の理念をきっかけ、持続可能な「ひと・地球」を次世代につなぐ。

「かみかわ陽子」の国会アクティブ通信 No.16 7月

「水循環基本法」の理念をきっかけ、持続可能な「ひと・地球」を次世代につなぐ。

入会 議員連盟 一覧 (50音順)

運動器議連(幹事長)、SDGs 外交議連(会長)、音楽療法議連、核融合エネルギー推進議連、看護問題対策議連、行政書士制度推進議連、公認会計士制度振興議連、公文書館議連、港湾議連、国民医療を守る議員の会(会長代理)、国民歯科問題議連、JFPF 議連(会長)、シネマティック医薬品の将来を考える会(会長)、歯科技工士制度推進議連(会長)、司法外交推進議連(会長)、司法書士制度推進議連、浄化槽推進議連、書道国会議連、優れた医療機器を国民に迅速かつ安全に届ける議連(会長)、駿河湾スマートオーシャン議連(会長)、税理士制度改革推進議連、茶業振興議連(幹事長)、賃貸住宅対策議連、土地家屋調査士制度改革推進議連、トラック輸送振興議連、難聴対策推進議連(会長)、犯罪被害者議連(会長)、ヘルス&コミュニティ議連(会長)、弁理士制度推進議連、北極のフロンティア議連(幹事長)、水制度改革議連(会長)、薬剤師問題議員懇談会、ワンツー議連(会長)ほか 全292議連

かみかわ陽子プロフィール
 衆議院議員 かみかわ陽子(静岡1区・7期)
 静岡生まれ
 東京大学卒業(国際関係論)
 米国ハーバード大学大学院修了(政治行政学修士)
 三菱総合研究所研究員、政策コンサルティング会社設立



事務局 〒100-8982
 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館305号室
 TEL.03-3508-7460 FAX.03-3508-3290
 E-mail:yoko@kamikawayoko.net

自由民主党静岡県第一選挙区支部

アクティブ通信特別号

第208回通常国会 総括ダイジェスト編

2022年6月15日、第208回通常国会が閉会しました。150日間の会期中、岸田政権において初編成となる令和4年度予算をはじめ、61本の法律、条約、重要議員立法等が審議され、閣法においては、26年ぶりに成立率100%を達成しました。私が議会活動として取り組んだ女性の人権に関する2つの新法、「困難女性支援新法」及び「AV出演被害防止・救済法」も最終日までに無事に成立しました。

国会閉会後、息つく間もなく第26回参議院選挙に突入。今回私は、地元静岡を拠点に、南は沖縄県那覇市から、最終日は北海道石狩市まで、総移動距離15,587km、全国12ヶ所、17人の候補者の応援に回りました。

どの地域も、自然、歴史・文化、産業など実に多様で、魅力に富み、「地方を主役に」の可能性とその挑戦の力を実感することができました。開票の結果、選挙区・全国比例区合わせて63議席と、国民の皆様から、安定した政権維持への厚い信任を頂くことができました。今回の選挙戦を通し、ご縁をいただきましたすべての皆さんに、心から感謝申し上げます。

選挙戦最終盤の7月9日、安倍晋三元総理が銃弾により尊い生命を絶たれ、深い悲しみでいっぱいです。心からご冥福をお祈り申し上げます。社会に動揺が広がっておりますが、政治に空白を作ることは許されません。暴力に屈するわけにはいきません。今こそ、一致団結して前に進むことが大事です。



現下のわが国は、コロナ禍による感染症への取り組み、傷んだ経済の立て直し、さらにロシアのウクライナ侵略による国際秩序変更、権威主義の台頭による民主主義への挑戦、国際的な物価高、エネルギー・食料問題など深刻な危機に直面しています。



こうした国難とも言える状況下、私はさまざまな課題に真正面から取り組むとともに、その先の日本の国のあり方、一人ひとりが夢や希望を叶え、誰一人取り残さない国づくりに、政治家として全力で取り組んでまいります。

本号では、通常国会総括ダイジェスト編として、新たに設立した議員連盟「司法外交議連」について詳しくご紹介するとともに、今国会期間中の取り組みをアルバム形式で一気にお届けします。

衆議院議員

かみかわ陽子

